

# 平成 29 年度 経営 計画

## 1. 業務環境

景気は、各種政策の効果等により、雇用・所得環境の改善が続くなど、緩やかに回復していくことが期待されますが、海外経済の不確実性や人手不足による影響等もあり、中小企業・小規模事業者を取り巻く環境について引き続き注視する必要があります。

## 2. 業務運営方針

東京信用保証協会は、今年創立80周年を迎えます。将来にわたって中小企業・小規模事業者の皆さまの発展を支えるため、社会構造や産業構造の変化に的確に対応し、企業に寄り添いながら、金融支援と経営支援に努めます。「経営者保証に関するガイドライン」については、その趣旨に鑑み、適切な運用を図っていきます。

### (1) 政策保証の推進

信用補完制度は中小企業金融政策の重要な柱であると認識し、国・東京都・区市町が実施する制度融資や借換保証等の政策保証について、積極的かつ適正に取り組みます。特に、東京都の制度融資については、東京都融資目標額を踏まえ、都内中小企業・小規模事業者の皆さまの資金繰り円滑化に万全を期すため、東京都と連携して、あらゆる状況に適切に対応できるよう組織を挙げて万全の態勢で臨みます。

### (2) 中小企業のニーズや政策課題を踏まえた保証の浸透

中小企業・小規模事業者の皆さまの経営環境に応じて生じる様々な資金ニーズに的確に応えるため、金融機関や関係機関と協力しながら、資金繰り円滑化に寄与する各種保証制度の利用を推進します。また、政策実施機関として、信用保証を通じ、従業員の健康増進や女性の活躍支援などの政策課題の解決に積極的に取り組みます。

## 平成 29 年度 経営 計画

### (3) 経営支援の強化

経営改善や生産性向上に意欲的な中小企業・小規模事業者の皆さまを支援するため、各種保証制度や経営支援ツールの紹介、専門家による経営診断等を行う「企業サポート推進プロジェクト」を推進します。

保証部・各支店では、返済緩和の条件変更に対応するとともに、継続した経営支援により経営状況の改善に寄与し、借換保証により返済緩和の解消に繋げる取組を一体的に行うことで、経営の健全化を積極的にサポートします。

また、当協会が事務局を務める「東京企業力強化連携会議（通称：元気・東京ネットワーク）」の活用・発展に努めるとともに、「経営サポート会議」などを通じた個別企業の経営支援を積極的に行います。

### (4) 創業支援の推進

信用保証による創業資金の支援とともに、創業前の金融相談・事業計画策定のアドバイスに積極的に取り組みます。さらに、創業者向けの公開講座・創業スクールの開催について、皆さまのニーズを踏まえて一層の充実を図ることに加えて、創業期における経営課題の解決を目的とした専門家によるフォローアップ等を実施します。

こうした取組を通じて、事業の着実な成長・発展に向けて、創業者の皆さまを総合的かつ継続的に支援します。

### (5) 再生支援の推進

金融機関や中小企業再生支援協議会等と協調しながら、再生計画策定のアドバイスやモニタリング、各種再生支援スキームを活用した資金繰り支援など様々なサポートを行い、中小企業・小規模事業者の皆さまの事業再生を後押しします。

### (6) 相談窓口の充実

中小企業・小規模事業者の皆さまの経営環境を十分に配慮し、親身な相談を心がけます。さらに、金融機関をはじめとした関係機関が主催するイベントへの積極的な参加を通じて、相談しやすい環境の整備に努め、金融相談・経営相談態勢の一層の充実を図ります。

## 平成 29 年度 経営 計画

### (7) ビジネスフェアの開催

元気で活力ある中小企業・小規模事業者の皆さまの事業発展に貢献するため、第11回目となるビジネスフェアを開催します。今回は創立80周年を記念したフェアとして、企業PRの機会やビジネスマッチング支援について一層の充実を図るとともに、関係機関と連携した様々な経営支援策を紹介します。

### (8) コンプライアンスの徹底

公的機関としての使命・社会的責任を果たすため、コンプライアンスの徹底に取り組みます。反社会的勢力等に対しては関係機関と情報共有を迅速に行い、毅然とした態度でその一切を排除します。

## 3. 保証承諾等の計画

平成29年度の保証承諾等の主要業務数値（計画）は、以下のとおりです。

項目	金額
保証承諾	1兆2,000億円
保証債務残高	3兆1,500億円
代位弁済	650億円
回収	160億円